

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)						3 事業評価 (Check)						
基本政策		第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】				事業の実施状況		B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず			
施策領域		第4節 生涯学習				事業の必要性【市民ニーズ】		B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている			
施策項目		施策1 生涯学習の推進				事業の効率性【見直す余地】		A	A：余地はない B：余地はある			
事業		社会教育委員会議				施策への貢献度		A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い			
所属		生涯学習スポーツ課				事業の成果・分析		社会教育委員会議では、次年度の関連事業や社会教育関係団体の補助金について説明し、広く御意見を頂いた。 また、埼玉県南部教育事務所が主催する南部地区社会教育関係委員・職員研修会に社会教育委員及び生涯学習スポーツ課担当職員が参加した。社会教育の活性化と役割について、他市の実践発表を基に意見交換・情報共有を行い、知見を深めた。				
事業概要		社会教育法及び新座市社会教育委員設置条例に基づき、社会教育委員を設置し、社会教育に関する諸計画の立案などのほか、教育委員会の諮問に対する答申を行う。										
実施形態		<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他										
実施根拠		<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度										
根拠法令等		社会教育法、新座市社会教育委員設置条例、新座市社会教育委員の会議に関する規則										
2 事業実績 (Do)						4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)						
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の方向性		Ⅲ			
予算・決算	予算現額 (円)		118,000									
	財源内訳	一般財源	118,000									
		特定財源	0									
	支出済額 (円)		77,570									
	不用額等 (円)		40,430									
執行率 (%)		65.74%										
実施内容		社会教育の推進及び充実を図るため、会議を行った。 ・社会教育委員 10人 ・南部地区社会教育関係委員・職員研修会 (令和6年1月23日開催・埼玉県主催) 内容：社会教育の活性化と役割について ・新座市社会教育委員会議 (令和6年3月1日開催) 内容：令和6年度生涯学習事業概要について、令和6年度社会教育団体補助金について等										
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の取組方針		今後も引き続き社会教育委員会議を開催し、社会教育に関して御意見・御提言を頂く。 また、研修会へ参加し、他自治体における社会教育活動の実践や研究成果を基に、時代の変化に対応する今後の社会教育の在り方や役割等について研鑽を積む。			
活動指標・成果指標	指標名	単位										
	新座市社会教育委員会議開催回数	回	1									

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	社会教育団体補助			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	生涯学習スポーツ課			事業の成果・分析 社会教育に携わる各団体に対し、補助金の交付及び活動支援を行った。各団体が自主的かつ主体的に事業活動を行うことができるよう、今後も継続して補助が必要と考える。それぞれ、市民文化の向上（新座市文化協会）・児童や生徒の福祉の増進と学校教育の振興（新座市PTA・保護者会連合会）・婦人の地位向上（新座市婦人会連合会）を目的とし活動する団体に対し補助を行うことで、誰もが生きがいを持って暮らすことができるまちづくりに寄与している。			
事業概要	自主的・主体的な事業活動及び健全かつ適切な事業展開を図る社会教育関係団体に対し、補助を行う。						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	団体等に交付する補助金等交付要綱						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の方向性 <div style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold; margin: 10px 0;">Ⅲ</div> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了
予算・ 決算	予算現額 (円)		1,916,000				
	財源内訳	一般財源	1,916,000				
		特定財源	0				
	支出済額 (円)		1,916,000				
	不用額等 (円)		0				
	執行率 (%)		100.00%				
実施内容		社会教育関係団体が設置目的に基づく事業活動を自主的かつ主体的にできるよう、また、健全かつ適切に事業展開が図れるよう補助を行った。 補助団体数 3団体 ・新座市文化協会 ・新座市PTA・保護者会連合会 ・新座市婦人会連合会					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の取組方針 今後も各社会教育関係団体と連携・協力を図りながら、各団体が事業活動を自主的かつ主体的に行うことができるよう、継続して補助を行っていく。
活動 指標・ 成果 指標	指標名	単位					
	補助件数	件	3				

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)					
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず			
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている			
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある			
事業	二十歳の集い			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い			
所属	生涯学習スポーツ課			事業の成果・分析 会議・本番いずれも、計画どおりに事業を実施できた。対象者にとって人生に一度の晴れ舞台であり、級友や恩師と久しぶりに再開できる良い機会となっていることから、必要性の高い事業であると考え。また、運営に携わった実行委員からは「貴重な経験になった。」「一つの事業を行うために様々な準備が必要だと学べた。」「楽しく参加できた。」といった声があり、若者の生涯学習の場の一つとして意義あるものになっていると感じる。					
事業概要	20歳を迎える方を対象に、式典を開催する。式典やアトラクションの企画・運営は、式典対象の代表者で組織された実行委員会が行う。								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他								
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度								
根拠法令等	新座市二十歳の集い実行委員会設置要綱、団体等に交付する補助金等交付要綱								
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
予算・ 決算	予算現額 (円)		613,000						
	財源内訳	一般財源	613,000						
		特定財源	0						
	支出済額 (円)		612,828						
	不用額等 (円)		172						
	執行率 (%)		99.97%						
実施内容		平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方を対象に、対象の代表者で組織された二十歳の集い(旧成人式)実行委員会の企画・運営による式典を2部制で実施し、式典後には恩師ビデオレターを上映した。恩師ビデオレターについては、同実行委員会にて恩師との連絡調整や撮影を行った。 ・開催日 令和6年1月8日(成人の日) ・実行委員会 実行委員18人							
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
指標名		単位							
活動 指標・ 成果 指標	該当者人数	人	1,647						
	参加者人数	人	1,105						
	出席率	%	67.1						
	二十歳の集い実行委員会開催回数	回	5						
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了					
今後の取組方針		今後も、実行委員及び関係各所と連携を図りながら、実行委員会の企画・運営による式典を継続して実施していく。計5回の実行委員会では、二十歳の誓い・司会・受付等の役割分担や恩師ビデオレターの撮影についての説明、式典のリハーサル等を行っており、実行委員の主体的な運営を促すためにも、現状のまま継続していく方針である。							

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	大学公開講座等			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	生涯学習スポーツ課			事業の成果・分析	各大学と委託契約を締結することで、市がバックアップを行いながら、個々の大学の特性をいかした専門的で質の高い講座を展開でき、市民の学習機会の充実に寄与している。受講者数からも当事業のニーズの高さがうかがえ、市民の生きがいの創出につながっていると考ええる。		
事業概要	市内にある跡見学園女子大学、十文字学園女子大学及び立教大学の協力を得て、各大学の有する人材・施設を活用するとともに、個々の大学の特性をいかし、専門的で質の高い講座を開講することにより、市民の生涯学習機会の拡充を図る。						
実施形態	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	なし						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算・決算	予算現額 (円)		577,000				
	財源内訳	一般財源	577,000				
		特定財源	0				
	支出済額 (円)		575,500				
	不用額等 (円)		1,500				
	執行率 (%)		99.74%				
実施内容		市内にある跡見学園女子大学、十文字学園女子大学及び立教大学の協力を得て、各大学の有する人材・施設を活用するとともに、個々の大学の特性をいかし、専門的で質の高い講座を開講した。実施にあたっては、各大学と委託契約を締結し、大学と新座市教育委員会が協議して企画運営を行った。 開催期間 令和5年9月～12月					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	講座回数	回	8				
				<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 10px; text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold;">Ⅲ</div> <div style="padding-left: 10px;"> <p>I：事業規模拡大</p> <p>II：改善しながら継続</p> <p>III：現状のまま継続</p> <p>IV：事業規模縮小</p> <p>V：事業廃止</p> <p>VI：事業終了</p> </div> </div>			
				<p>今後も、市内に三つの大学があるという本市の特色をいかし、各大学と連携しながら、継続して事業を実施していく方針である。</p>			
				<p>今後の取組方針</p>			

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	子ども大学にいざ実行委員会補助			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	生涯学習スポーツ課			事業の成果・分析	会議・本番については、計画どおりに事業を実施できた。参加者や保護者からのアンケートには、普段の学校とは異なる学びに対する意欲が感じられ、その必要性を感じられる。異なる学校、学年の友達と普段とは異なる課題に取り組むことで、生きる力と生きがいを育むことに貢献できていると感じる。		
事業概要	市内大学、団体等と連携して、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供する「子ども大学にいざ」の企画・運営主体である子ども大学にいざ実行委員会に対し、補助を行う。						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	子ども大学にいざ実行委員会設置要綱						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
予算・決算	予算現額 (円)		145,000				
	財源内訳	一般財源	145,000				
		特定財源	0				
	支出済額 (円)		145,000				
	不用額等 (円)		0				
執行率 (%)		100.00%					
実施内容		子ども大学にいざ実行委員会を年3回開催し、8月に実施する事業に向けて協議・検討を行った。 構成員：15人 (十文字学園女子大学、雑木の会、新座市教育委員会) 実施日：令和5年8月24日(木)、26日(土) 参加者：市内小学4～6年生 定員40名 24日36人、26日35人					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	子ども大学にいざ参加者数(延べ人数)	人	71				
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		会議については、第1回(5月)でその年の子ども大学にいざの講義について方針を固め、第2回(7月)で応募状況等の報告、第3回(1月)で反省を行っている。委員との連携も図れているため継続する方針である。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	新座快適みらい都市市民まつり			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	生涯学習スポーツ課			事業の成果・分析 会議・本番について、すべて計画どおりに実施できた。日頃から文化芸術活動に取組む皆さんの成果を発表する場であると同時に、来場者の皆さんに文化のすばらしさを感じ、楽しんでいただく場でもあり、参加者、来場者双方から事業継続を望む声が寄せられている。参加者、来場者双方の生きる力や生きがいの創出につながっていると考え。			
事業概要	市民のふれあいの場とふるさとづくりを促進し、地域コミュニティとふるさと意識の高揚を図るため、市民参加によって開催される新座快適みらい都市市民まつり文化祭実行委員会に対し、事業費の補助を行う。						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	新座快適みらい都市市民まつり文化祭実行委員会要綱						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算・決算	予算現額 (円)		1,703,000				
	財源内訳	一般財源	1,703,000				
		特定財源	0				
	支出済額 (円)		1,703,000				
	不用額等 (円)		0				
	執行率 (%)		100.00%				
実施内容		新座快適みらい都市市民まつり文化祭実行委員会を年3回開催し、新座快適みらい都市市民まつり文化祭実行委員会要項に基づき、その年度に開催する文化祭に関する協議・検討を行った。 実行委員：24名 文化祭開催期間：令和5年10月17日(火)～11月19日(日) 参加者：985名 来場者：1,599名					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	参加者数	人	985				
	来場者数	人	1,599				
		今後の方向性 <div style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold; margin-bottom: 10px;">Ⅲ</div> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了					
		今後の取組方針 会議では、第1回(前年度2月)で実施する文化祭の方針を決め、第2回で予算等調整、その後分野ごとの小委員会を開催し、第3回(1月)で反省を行っている。委員との連携も取れており、事業を滞りなく実施できたため、継続の方針である。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)							3 事業評価 (Check)								
基本政策		第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】					事業の実施状況		B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず					
施策領域		第4節 生涯学習					事業の必要性【市民ニーズ】		B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている					
施策項目		施策1 生涯学習の推進					事業の効率性【見直す余地】		A	A：余地はない B：余地はある					
事業		ギャラリー運営管理					施策への貢献度		A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い					
所属		生涯学習スポーツ課					事業の成果・分析		市民に文化・芸術作品の展示及び鑑賞の場を設け、もって市民の芸術、文化の振興及び向上に寄与するという市民ギャラリーの設置目的に沿って施設の貸出しを行った。また、必要な物品を整備するなど、利用者のニーズに対応した。						
事業概要		市民ギャラリーに係る運営管理を行う。													
実施形態		<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他													
実施根拠		<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度													
根拠法令等		新座市民ギャラリー設置要綱													
2 事業実績 (Do)							4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)								
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の方向性		Ⅲ	I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了				
予算・決算	予算現額 (円)		115,000												
	財源内訳	一般財源	115,000												
		特定財源	0												
	支出済額 (円)		107,078												
	不用額等 (円)		7,922												
	執行率 (%)		93.11%												
実施内容		ギャラリーの維持管理を適切に実施し、快適かつ安全に利用できるように努めた。また、ギャラリーの展示会の予定について、チラシを作成して公民館等に設置するとともに、市ホームページで周知した。					今後の取組方針		今後も引き続き、市民の芸術、文化の振興及び向上に資する施設となるよう適切な維持管理に努める。						
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度								令和9年度	
		指標名	単位												
活動指標・成果指標	ギャラリー利用件数		件	23											

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)					
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず			
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている			
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	B	A：余地はない B：余地はある			
事業	にいざプラスカレッジ			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い			
所属	生涯学習スポーツ課			事業の成果・分析 各大学の教授がコーディネーターとなってカリキュラムの作成を行うことで、専門性の高い講義を市民に提供でき、アンケートでも満足度の高い結果となっている。講義内容以外にも、大学キャンパスに通う機会や他の受講生と交流する機会として、今後の開催を楽しみにする声も多く、必要性の高い事業であると考え。市民の生涯学習の場として、生きる力と生きがいの創出に寄与している。講義当日は、市職員及び運営補助員（過去の受講生）による運営体制を取っており、市民による主体的な運営をより一層推進する方策については検討の余地がある。					
事業概要	「にいざプラスカレッジ」を実施する。 開催予定コース・会場 (1) にいざまなびコース 跡見学園女子大学 (2) にいざデザインコース 十文字学園女子大学 (3) にいざサポートコース<健康づくり> 立教大学								
実施形態	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度								
根拠法令等	なし								
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
予算 ・ 決算	予算現額 (円)		1,037,000				今後の方向性 <div style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold; margin: 10px 0;">II</div> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了		
	財源内訳	一般財源	767,000						
		特定財源	270,000						
	支出済額 (円)		768,852						
	不用額等 (円)		268,148						
	執行率 (%)		74.14%						
実施内容		「自分を高め、地域を高める」学習の場をさらに推進するため、自分自身も地域もプラスとなるような学び舎となることを目指し、にいざプラスカレッジを開学した。開学にあたっては、市長・教育長・市内3大学の関係者等で構成するにいざプラスカレッジ運営委員会を設置し、協議を行った。各大学の協力を得て、講師や教室等を提供して頂きながら実施した。 ・開催期間 令和5年9月～12月 ・運営委員数 7人					今後も定期的に運営委員会を開催し、市民の学習ニーズの把握に努めながら取り組んでいく。また、引き続き各大学、コーディネーター及び運営補助員等と連携を図り、より良い運営方法を検討しながら、継続して事業を実施していく方針である。		
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
活動 指標 ・ 成果 指標	指標名	単位							
	修了者数	人	64						
	修了者率	%	87.7						
	受講満足度	%	87						
	運営委員会開催回数	回	2						
今後の取組方針									

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	市民会館運営管理			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	生涯学習スポーツ課			事業の成果・分析	指定管理者により、施設の適切な維持管理が行われた。また、指定管理者が民間のノウハウを生かして様々な自主事業を行い、市民が優れた文化に触れる機会を提供した。		
事業概要	市民会館に係る運営管理を行う。株式会社ケイミックスパブリックビジネスを指定管理者とする（令和元年度～令和5年度）。						
実施形態	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	新座市民会館条例、新座市民会館規則						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
予算・決算	予算現額 (円)		87,466,000				
	財源内訳	一般財源	87,466,000				
		特定財源	0				
	支出済額 (円)		87,408,253				
	不用額等 (円)		57,747				
	執行率 (%)		99.93%				
実施内容		指定管理者である株式会社ケイミックスパブリックビジネスが、市民会館の運営、維持管理、主催事業の開催等を行った。また、現行の指定管理者の指定期間が令和5年度で終了するため、次期の指定管理者の選定を行った。					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	ホール及び会議室（和室を含む。）利用回数	回	2,859				
	ホール利用率	%	61.1				
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		今後も引き続き、会館の設置目的である市民の文化的向上と福祉の増進に向け、指定管理者と連携し、魅力ある施設運営を行う。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)			3 事業評価 (Check)						
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】		事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず				
施策領域	第4節 生涯学習		事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている				
施策項目	施策1 生涯学習の推進		事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある				
事業	ふるさと新座館ホール運営管理		施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い				
所属	生涯学習スポーツ課		事業の成果・分析	指定管理者により、施設の適切な管理運営が行われた。また、ホールの貸出業務に加え、市民の教育・文化活動の拠点として特色ある自主講演等も行った。					
事業概要	ふるさと新座館ホールに係る運営管理を行う。株式会社セイウンを指定管理者とする（令和4年度～令和8年度）。								
実施形態	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他								
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度								
根拠法令等	新座市民会館条例、新座市民会館規則								
2 事業実績 (Do)			4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)						
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
予算・決算	予算現額 (円)		4,153,000					<div style="font-size: 36px; font-weight: bold; margin-bottom: 10px;">Ⅲ</div> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了	
	財源内訳	一般財源	4,153,000						
		特定財源	0						
	支出済額 (円)		4,152,600						
	不用額等 (円)		400						
	執行率 (%)		99.99%						
実施内容			指定管理者である株式会社セイウンが、事業計画書に基づき、ふるさと新座館ホールの運営、維持管理、自主事業等を行った。						
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後も引き続き、会館の設置目的である市民の文化的向上と福祉の増進に向け、指定管理者と連携し、魅力ある施設運営を行う。	
活動指標・成果指標	指標名	単位							
	ホール利用件数	件	344						
	ホール利用率	%	36.5						

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)						3 事業評価 (Check)													
基本政策		第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】				事業の実施状況		B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず										
施策領域		第4節 生涯学習				事業の必要性【市民ニーズ】		B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている										
施策項目		施策1 生涯学習の推進				事業の効率性【見直す余地】		A	A：余地はない B：余地はある										
事業		公民館運営審議会				施策への貢献度		A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い										
所属		中央公民館				事業の成果・分析		計画どおりに公民館運営審議会を開催し、評価や意見を頂くとともに、取り組むべき課題等について相互理解を深めた。											
事業概要		社会教育法第29条及び新座市立公民館条例第19条の規定に基づき、公民館運営審議会を設置し、公民館における各種事業の企画実施等について調査審議を行う。																	
実施形態		<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他																	
実施根拠		<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度																	
根拠法令等		社会教育法第29条及び新座市立公民館条例第19条																	
2 事業実績 (Do)						4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)													
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の方向性		Ⅲ	I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了								
予算・決算	予算現額 (円)		84,000																
	財源内訳	一般財源	84,000																
		特定財源	0																
	支出済額 (円)		68,500																
	不用額等 (円)		15,500																
	執行率 (%)		81.55%																
実施内容		社会教育法第29条及び新座市立公民館条例第19条の規定に基づき、公民館運営審議会を設置し、公民館における各種事業の企画実施等について調査審議を行った。				今後の取組方針						公民館運営審議会を定期的に開催する中で、事業内容について審議いただき、意見や提案を頂きながら、公民館事業の更なる充実を図っていく。							
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度													令和8年度	令和9年度
		指標名	単位																
活動指標・成果指標	公民館運営審議会回数		回	1															

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	公民館施設管理			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	中央公民館			事業の成果・分析	公民館（5館）及びコミュニティセンター（2館）に係る運営及び維持管理を行った。		
事業概要	公民館及びコミュニティセンターに係る運営管理を行う。 1 公民館（5館） 中央公民館、茶公民館、栗原公民館、畑中公民館、大和田公民館 2 コミュニティセンター（2館） 東北コミュニティセンター、西堀・新堀コミュニティセンター						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	社会教育法第5条第1項第3号						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算・決算	予算現額（円）		103,044,000				
	財源内訳	一般財源	86,472,000				
		特定財源	16,572,000				
	支出済額（円）		97,093,792				
	不用額等（円）		5,950,208				
	執行率（%）		94.23%				
実施内容		公民館及びコミュニティセンターに係る運営管理を行った。 1 公民館（5館） 中央公民館、茶公民館、栗原公民館、畑中公民館、大和田公民館 2 コミュニティセンター（2館） 東北コミュニティセンター、西堀・新堀コミュニティセンター					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	施設等修繕箇所数	か所	28				
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		引き続き、公民館（5館）及びコミュニティセンター（2館）に係る運営及び維持管理を行う。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	公民館講座			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	中央公民館			事業の成果・分析	市民の多様な学習ニーズに対応するため、各種講座を開催することで、学習機会を提供することができた。		
事業概要	市民の多様な学習ニーズに対応するため、学習機会を提供し、各種講座を行う。 実施予定講座 家庭教育・国際理解と交流・子どもたちの体験的学習・環境・芸術・文化・高齢社会・グループ・サークルとの連携・市民参画・観光・IT・人権に関する講座など						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	社会教育法第22条第1項関係						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
予算・決算	予算現額 (円)		6,164,000				
	財源内訳	一般財源	5,842,000				
		特定財源	322,000				
	支出済額 (円)		5,974,668				
	不用額等 (円)		189,332				
	執行率 (%)		96.93%				
実施内容		市民の多様な学習ニーズに対応するため、学習機会を提供し、各種講座を行った。 【実施講座】 家庭教育・国際理解と交流・子どもたちの体験的学習・環境・文化芸術・高齢社会・グループ・サークルとの連携・市民参画・観光・IT・人権に関する講座など					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
活動指標・成果指標	指標名	単位					
	講座数	講座	260				
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		引き続き、市民の多様な学習ニーズに対応するため、各種講座を開催し、市民に学習機会を提供していく。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)						3 事業評価 (Check)						
基本政策		第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】				事業の実施状況		B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず			
施策領域		第4節 生涯学習				事業の必要性【市民ニーズ】		B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている			
施策項目		施策1 生涯学習の推進				事業の効率性【見直す余地】		A	A：余地はない B：余地はある			
事業		社会教育指導員				施策への貢献度		A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い			
所属		中央公民館				事業の成果・分析		公民館・コミュニティセンターにおける講座の企画・運営を行うことで、社会教育の奨励を図った。また、サークルの育成支援を行った。				
事業概要		公民館・コミュニティセンターにおける講座の企画・運営、利用者の学習指導、サークルの育成等を行う社会教育指導員を配置し、市民の社会教育奨励を図る。 社会教育指導員 7人										
実施形態		<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他										
実施根拠		<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度										
根拠法令等		なし										
2 事業実績 (Do)						4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)						
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	<div style="text-align: center; font-size: 36px; font-weight: bold; margin-bottom: 10px;">Ⅲ</div> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了		引き続き、公民館・コミュニティセンターにおける講座の企画・運営等を行い、市民へ社会教育の場を提供していくとともに、サークルの育成等にも努めていきたい。		
予算・決算	予算現額 (円)		10,348,000									
	財源内訳	一般財源	10,348,000									
		特定財源	0									
	支出済額 (円)		9,994,187									
	不用額等 (円)		353,813									
	執行率 (%)		96.58%									
実施内容		公民館・コミュニティセンターにおける講座の企画・運営、利用者の学習指導、サークルの育成等を行う社会教育指導員を配置し、市民の社会教育奨励を図った。 社会教育指導員 7人										
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の取組方針				
		指標名	単位									
活動指標・成果指標	社会教育指導員数		人	7								

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)		3 事業評価 (Check)	
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】	事業の実施状況	B A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず
施策領域	第4節 生涯学習	事業の必要性【市民ニーズ】	B A：高まっている B：変わらない C：薄れている
施策項目	施策1 生涯学習の推進	事業の効率性【見直す余地】	A A：余地はない B：余地はある
事業	ふるさと新座館施設管理	施策への貢献度	A A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い
所属	中央公民館	事業の成果・分析	ふるさと新座館に係る運営管理を行った。令和4年度から、株式会社セイウンを指定管理者として、ふるさと新座館に係る運営管理を行っている。
事業概要	ふるさと新座館に係る運営管理を行う。 株式会社セイウンを指定管理者とする（令和4年度～令和8年度）。		
実施形態	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度		
根拠法令等	地方自治法第244条の2第3項		

2 事業実績 (Do)							4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)				
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
予算・決算	予算現額 (円)		53,800,000							Ⅲ	I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了
	財源内訳	一般財源	52,411,000								
		特定財源	1,389,000								
	支出済額 (円)		53,720,530								
	不用額等 (円)		79,470								
	執行率 (%)		99.85%								
実施内容		ふるさと新座館に係る運営及び施設管理を行った。					引き続き、ふるさと新座館に係る運営及び施設維持管理を行う。				
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		令和9年度			
活動指標・成果指標	指標名	単位							今後の取組方針		
	施設等修繕箇所数	か所	6								

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)			3 事業評価 (Check)						
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】		事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず				
施策領域	第4節 生涯学習		事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている				
施策項目	施策1 生涯学習の推進		事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある				
事業	公民館施設整備		施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い				
所属	中央公民館		事業の成果・分析	公民館及びコミュニティセンター施設の機能維持・向上のための施設整備を行った。					
事業概要	公民館及びコミュニティセンター施設の機能維持・向上のための施設整備を行う。								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他								
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度								
根拠法令等	なし								
2 事業実績 (Do)			4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)						
年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 36px; font-weight: bold; margin-right: 10px;">Ⅲ</div> <div style="text-align: left;"> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了 </div> </div>	
予算・決算	予算現額 (円)		12,450,000						
	財源内訳	一般財源	12,450,000						
		特定財源	0						
	支出済額 (円)		12,311,200						
	不用額等 (円)		138,800						
	執行率 (%)		98.89%						
実施内容			公民館及びコミュニティセンター施設の機能維持・向上のための施設整備を行うとともに、新座市立栄公民館長寿命化改修工事の基本設計を行った。						
年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	引き続き、公民館及びコミュニティセンター施設の機能維持・向上のための施設整備を行う。	
活動指標・成果指標	指標名	単位							
	工事件数	件	8						
	委託件数	件	1						

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	図書館協議会			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	中央図書館			事業の成果・分析	計画どおりに図書館協議会を開催し、図書館からの報告について評価や意見をいただくとともに、今後取り組むべき課題の充実のための相互理解を深めた。		
事業概要	図書館法第14条及び新座市立図書館条例第13条の規定に基づき、図書館協議会を設置する。協議会は図書館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	図書館法、新座市立図書館条例						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
予算・決算	予算現額 (円)		122,000				
	財源内訳	一般財源	122,000				
		特定財源	0				
	支出済額 (円)		107,000				
	不用額等 (円)		15,000				
	執行率 (%)		87.70%				
実施内容		図書館協議会を開催し、図書館の行う図書館奉仕に関する意見交換を行った。 新座市立図書館協議会の構成員 10人 (学識経験者3人、学校教育関係者3人、社会教育関係者2人、家庭教育関係者2人) <令和5年7月25日開催> 審議内容 令和4年度事業報告、令和5年度図書館予算、事業計画について等 <令和6年2月14日開催> 審議内容 令和5年度事業中間報告について等					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	指標名	単位					
活動指標・成果指標	図書館協議会開催回数	回	2				
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		今後も定期的に図書館協議会を開催し、図書館と図書館協議会との意見交換を活発にすることで、図書館事業のあるべき姿を共有し、より一層の図書館事業の充実を図っていく。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)				3 事業評価 (Check)			
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】			事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず	
施策領域	第4節 生涯学習			事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている	
施策項目	施策1 生涯学習の推進			事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある	
事業	図書館資料整備			施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い	
所属	中央図書館			事業の成果・分析 市民の多様な要望に応えるため、図書や新聞、雑誌等の資料を購入し、蔵書の充実を図った。有料データベースも導入し、市民の学習活動及び調査研究を推進する環境を整備した。電子図書館のコンテンツの充実を図り、DX推進及び非来館型サービスを推進した。			
事業概要	市民の学習活動、調査研究その他の多種多様な要望に応じるため、蔵書の充実を図る。						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他						
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度						
根拠法令等	新座市立図書館条例						
2 事業実績 (Do)				4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)			
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算・ 決算	予算現額 (円)		52,368,000				
	財源内訳	一般財源	52,368,000				
		特定財源	0				
	支出済額 (円)		52,307,916				
	不用額等 (円)		60,084				
	執行率 (%)		99.89%				
実施内容		図書等図書館資料を購入し、資料の充実を図った。					
		年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標・ 成果 指標	指標名	単位					
	新聞・雑誌購入タイトル数	タイトル	338				
	図書・視聴覚資料購入タイトル数	点	7,466				
	電子図書館資料購入点数	点	2,321				
今後の方向性		Ⅲ		I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
今後の取組方針		地域の知の拠点として、市民の学習活動及び調査研究その他多種多様な要望に応じるために、蔵書の充実が必要不可欠である。生涯にわたる学びを支援するため、多様な年代に対応した資料を揃え、提供していく。また、地域の情報拠点としての機能として、デジタル化に対応したサービスの充実も図っていく。					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)		3 事業評価 (Check)	
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】	事業の実施状況	B
施策領域	第4節 生涯学習	事業の必要性【市民ニーズ】	B
施策項目	施策1 生涯学習の推進	事業の効率性【見直す余地】	A
事業	図書館施設管理	施策への貢献度	A
所属	中央図書館	事業の成果・分析	
事業概要	中央図書館の運営管理を行う。また、業務用端末機器については、福祉の里図書館、分館5館、東北コミュニティセンターサービススポット及び栗原5丁目図書サービススポット（ピブリア）分を含めて維持管理を行う。福祉の里図書館及び中央図書館分館5館については、株式会社図書館流通センターを指定管理者とする（令和4年度～令和8年度）。	令和4年度と比較し、全体的な貸出数は減少しているが、新型コロナウイルス感染症拡大前よりも貸出数は多い水準で推移している。電子化、情報化が進み変化の大きい環境下にあり、図書館への住民要望も高度化・多様化しており、新たな課題への対応が求められている。	
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
根拠法令等	新座市立図書館条例		

2 事業実績 (Do)						4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)		
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 10px; font-size: 24px; font-weight: bold;">II</div> <div style="font-size: 12px;"> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了 </div> </div>	
予算・決算	予算現額（円）	112,122,000						
	財源内訳	一般財源	112,122,000					
		特定財源	0					
	支出済額（円）	110,858,451						
	不用額等（円）	1,263,549						
	執行率（%）	98.87%						
実施内容		地域の学習の拠点として、市内図書館網を整備し、利用の促進に努めた。福祉の里図書館及び新座市立図書館分館において指定管理者制度を導入し、図書館運営の効率化及び利用の促進に努めた。市の南部及び北部にサービススポットを設置し、利用者の利便性の向上を図った。						
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	地域の学びを支援する場として、多様な利用者の要望等に応えることのできる資料及び人員体制を充実させ、非来館型サービスも含め利用の促進を図っていく必要がある。地域の課題解決へ向けた対応が必要である。	
指標名		単位						
活動指標・成果指標	中央図書館貸出冊数	点	315,129					
	福祉の里図書館及び分館5館貸出冊数	点	315,642					
	東北コミセンサービススポット貸出冊数	点	59,339					
	栗原5丁目サービススポット貸出冊数	点	12,889					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)		3 事業評価 (Check)	
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】	事業の実施状況	B
施策領域	第4節 生涯学習	事業の必要性【市民ニーズ】	A
施策項目	施策1 生涯学習の推進	事業の効率性【見直す余地】	B
事業	図書館講座、講習等	施策への貢献度	A
所属	中央図書館	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: 10px;"> A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: 10px;"> A：高まっている B：変わらない C：薄れている </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: 10px;"> A：余地はない B：余地はある </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: 10px;"> A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い </div>	
事業概要	図書館利用の推進及び市民文化振興の一助として、講座、講習会等を開催する。また、地域の子育て支援策として、親子に本の楽しさを伝えるブックスタート事業（はじめてブックの配布）を行う。	事業の成果・分析 新型コロナウイルス感染拡大防止のための規制が緩和され、オンライン開催から会場での開催となった。子どもの読書推進のための講座については、市民向けの講座から順次再開し、市民の関心も高く多くの参加があった。絵本講座においては、手話通訳付き講座として初めて実施し、手話による絵本読みや点字図書の展示等を行い、多様な読書について周知する機会となった。 読書のバリアフリー化に欠かすことのできない障がい者サービスへの協力を得ている朗読・点訳ボランティアの技術向上のための講習も必要な事業である。	
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
根拠法令等	新座市立図書館条例		

2 事業実績 (Do)						4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)		
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: 24px;">I</div> <div style="font-size: 10px;"> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了 </div>	
予算・決算	予算現額 (円)	505,000						
	財源内訳	一般財源	505,000					
		特定財源	0					
	支出済額 (円)	449,808						
	不用額等 (円)	55,192						
執行率 (%)	89.07%							
実施内容		「ブックスタート事業（はじめてブック）」については中止 5月〈子ども読書フェスティバルお楽しみ会〉参加人数：92人 8月〈夏のワークショップ〉参加人数：18人、〈夏の科学遊び講座〉参加人数：19人 10月〈秋の読書週間フェスティバル 絵本講座〉参加人数：55人 11月〈点訳講習会〉参加人数：6人 12月〈冬のおたのしみ会〉参加人数：83名 6月～3月〈朗読講習会〉（全4回）参加人数：22人						
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の取組方針 子どもの読書活動推進のため協働している図書館ボランティアについては、高齢化や新型コロナウイルス感染拡大期間中の活動の停止による協力者の減少があり、図書館活動を再開するにあたり新規参加者の養成が急務である。子どもの読書活動を推進するために必要な知識や技術を習得するためのボランティア養成講座を実施する。 市民を対象とした講座については、引き続き継続して実施する。 子育て支援のためのブックスタート事業（はじめてブック）については、乳幼児健診の場以外の実施方法について検討し、子どもの読書推進の必要性をPRしていく。	
活動指標・成果指標	指標名	単位						
	講座延べ回数	回	10					
	講座延べ参加者数	人	295					

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート

(対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)						3 事業評価 (Check)					
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】					事業の実施状況	B	A：計画以上に実施 B：計画どおりに実施 C：計画どおりに実施できず			
施策領域	第4節 生涯学習					事業の必要性【市民ニーズ】	B	A：高まっている B：変わらない C：薄れている			
施策項目	施策1 生涯学習の推進					事業の効率性【見直す余地】	A	A：余地はない B：余地はある			
事業	視聴覚ライブラリー運営					施策への貢献度	A	A：貢献している B：やや貢献している C：貢献の度合いが低い			
所属	中央図書館					事業の成果・分析	市民ニーズに応える機材を整備し、視聴覚機材を用いた生涯学習活動を促進した。				
事業概要	視聴覚資料・機材を用いた学校教育や生涯学習活動を行う学校及び団体を援助するため、プロジェクター、スクリーン等の資料・機材の貸出しを行う。										
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他										
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度										
根拠法令等	新座市立視聴覚ライブラリー条例										
2 事業実績 (Do)						4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)					
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	Ⅲ	I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了			
予算・決算	予算現額 (円)	673,000									
	財源内訳	一般財源	673,000								
		特定財源	0								
	支出済額 (円)	662,044									
	不用額等 (円)	10,956									
執行率 (%)	98.37%										
実施内容		プロジェクター、スクリーン、ワイヤレスアンプ等の視聴覚機材の貸出を実施した。					今後の取組方針	学校教育及び市民の生涯学習活動を支援するため、視聴覚機材の整備に努める。			
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	指標名	単位									
活動指標・成果指標	視聴覚機材貸出回数	回	125								

第5次新座市総合計画実施計画 事務事業評価シート (対象：令和5年度実施事業)

1 事業基礎情報 (Plan)		3 事業評価 (Check)	
基本政策	第2章 基本政策2 生きる力と生きがいを育むまち【教育文化】	事業の実施状況	B
施策領域	第4節 生涯学習	事業の必要性【市民ニーズ】	B
施策項目	施策1 生涯学習の推進	事業の効率性【見直す余地】	A
事業	図書館施設整備	施策への貢献度	A
所属	中央図書館	事業の成果・分析	
事業概要	中央図書館の利便性向上を図るため、公衆無線LANを設置する。	公衆無線LANを設置することで、利用者の利便性の向上を図ることができた。	
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託・指定管理 <input type="checkbox"/> その他		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・県の制度 <input type="checkbox"/> 国・県の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度		
根拠法令等	なし		

2 事業実績 (Do)							4 事業の今後の方向性・取組方針 (Action)	
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 10px; font-size: 24px; font-weight: bold;">VI</div> <div style="font-size: 12px;"> I：事業規模拡大 II：改善しながら継続 III：現状のまま継続 IV：事業規模縮小 V：事業廃止 VI：事業終了 </div> </div>	
予算・決算	予算現額 (円)	339,000						
	財源内訳							
	一般財源	339,000						
	特定財源	0						
	支出済額 (円)	332,310						
	不用額等 (円)	6,690						
執行率 (%)	98.03%							
実施内容		情報化に対応するため、中央図書館に公衆無線LANを設置した。					情報化に対応した環境を整備する。	
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	今後の取組方針	
	指標名	単位						
活動指標・成果指標	設置工事費一式	円	332,310					